



立川市立第六小学校 学校だより

ひまわり



立川市立第六小学校

〒190-0021

東京都立川市羽衣町2-29-22

TEL 042(523)5248

FAX 042(529)0859

校長 田野倉 宏美

令和6年

11月号



いじめ・暴力根絶旬間にあたり子ども達に「じぶんみがき」のお話を伝えようと思っています。

昔々の大昔、まだどの動物も同じような姿をしていた頃のお話。ある日、神様が動物たちを集めて言いました「さあ、みんな 自分の欲しいものを言うが良い。」最初に出てきた動物はこういいました。「私には、大きくて立派な体と食べ物を口に運ぶために…鼻を長くしてください。」といいました。神様は「よろしい。」とって呪文を唱えました。するとその動物は、ゾウになりました。次に出てきた動物は、「私は世界一強くなりたいので、強い牙と怖い目をください。」「私も強くなりたいです」と別の動物も出てきました。神様は「よろしい。」とって呪文を唱え、その動物は、ライオンとトラになりました。

次々に動物が出てきて願いをかなえてもらいました。しかし、人間だけは、じっとみんなの様子や姿を見ながら待っていました。神様は、「あなたは何も望みはないのか。」とたずねました。人間は、答えました。「はい。私は神様がくださるものなら、何でもありがたくいただきます。」と答えました。神様は、その答えが大変気に入り「あなたは、大変きれいな心なので、おでこの中に三つの玉を授けよう。」とっておでこの中にポンポンポンと三つの玉を入れてくれました。この三つの玉は「がまん玉」「親切玉」「見つけ玉」でした。

「がまん玉」は、良くないことを我慢し、良いことを進んで行う力でした。

「親切玉」は、友達と仲良くしたり、人を助けたりする力でした。

「見つけ玉」は、新しいことを見つれたり、作ったりできる力でした。人間は、喜んでお礼をいって去ろうとすると神様は、「ちょっと待ちなさい。その玉は、人間にすべて同じ数を与えました。しかし、子どものうちによく磨かないと曇ってしまうものです。」と言いました。

(平田 治 魔法の掃除より引用)

このお話は、お掃除の時間の指導に使われることが多いようですが、子ども達の意志力、共感性や感受性、想像力について考え、お友達とのかかわり方を考えていくことにもつながると思っています。学校は、いじめ・暴力につながる前に一つ一つ、子ども達の課題に向き合い子どもと共に解決し、学びにつなげていきます。

(校長 田野倉 宏美)

11月の指導目標

生活目標 いじめについてみんなで考え、行動しよう。

保健目標 気温や場面に応じた服装をしよう。

給食目標 感謝の気持ちをもって食べよう。

11月 行事予定

日	曜	行 事
1	金	ファーレ立川鑑賞⑤
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休業日
5	火	安全指導 認知症サポーター養成講座④
6	水	C時程4時間授業 2年2組のみ5時間授業
7	木	避難訓練(二次避難場所)
8	金	いじめ解消・暴力根絶旬間終 クラブ活動
9	土	
10	日	
11	月	全校朝会
12	火	弁護士によるいじめ防止授業⑤
13	水	なわとび週間(短縄)始
14	木	C時程4時間授業 就学時検診
15	金	委員会活動
16	土	

日	曜	行 事
17	日	
18	月	全校朝会 食育支援指導③
19	火	なかよし班交流デー
20	水	校外学習(TGG)⑥
21	木	
22	金	委員会活動
23	土	勤労感謝の日
24	日	
25	月	全校朝会
26	火	整形外科検診
27	水	4時間授業 3年2組のみ5時間授業
28	木	
29	金	
30	土	

※ ○数字は学年

○お知らせ

11月下旬に、学校評価アンケートをお願いする予定です。昨年度よりGoogleフォームを活用させていただいておりますが、今年度も同様に考えております。第六小学校の教育活動についてご回答をいただきたいと考えております。児童数でのご記入をおねがいすることになり、ご兄弟の多い保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、よろしくお願いいいたします。

【落とし物がなくなります ～記名のお願い～】

鉛筆や定規などの学用品や、ハンカチや洋服など多種多様な落とし物が毎日届きます。記名があるものはその日のうちに落とし主に返すことができるのですが、職員室前の落とし物置き場には常にものが置かれている状況です。紛失防止だけでなく、【自分の持ち物を大切に使い切る】といった視点でも記名を指導しています。この連休中に、お子様の持ち物を確認していただき、記名をしていただければと思っております。

【放課後の子ども達 ～とても心配しています～】

子どもたちはSNSやインターネットを通じて簡単に他者とつながったり、情報を共有したりすることができます。これはとても便利な事である反面、様々なトラブルの要因となる、大きなリスクも抱えています。

子どもたち一人一人が加害者にも被害者にもならない状況を作っていくために、放課後の子どもたちの様子の把握(遊びやスマホのやり取り)について各ご家庭で確認していただき、管理をお願いいたします。

【子どもたちが直面するSNS等の問題点】

- ネットいじめや誹謗中傷
- プライバシーや情報流出の意識状況
- 依存や長時間利用による生活習慣の乱れ
- 誤情報や危険なコンテンツへの接触
- 他者との比較による悩み
→自己肯定感の低下